

2022年6月30日

第15期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	12,942,810	(負 債 の 部)	2,467,760
流 動 資 産	957,643	流 動 負 債	366,246
現金及び預金	21,008	買 掛 金	1,003
売 掛 金	67,471	未 払 金	111,221
原 材 料	194	未 払 費 用	43,708
貯 蔵 品	6,785	未 払 事 業 所 税	12,870
前 払 費 用	10,240	未 払 消 費 税 等	52,696
短 期 貸 付 金	829,120	未 払 法 人 税 等	2,290
未 収 法 人 税 等	0	前 受 金	113,081
そ の 他 流 動 資 産	22,823	預 り 金	2,368
		賞 与 引 当 金	27,005
固 定 資 産	11,985,166		
有 形 固 定 資 産	11,958,142	固 定 負 債	2,101,514
建 物	6,129,464	長 期 借 入 金	1,398,247
建 物 附 属 設 備	2,627,979	退 職 給 付 引 当 金	12,905
構 築 物	125,583	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	8,016
機 械 及 び 装 置	2,459	預 り 保 証 金	682,345
器 具 及 び 備 品	229,258		
土 地	2,843,397		
無 形 固 定 資 産	25,301	(純 資 産 の 部)	10,475,050
ソ フ ト ウ ェ ア	25,301	株 主 資 本	10,475,050
施 設 利 用 権	0	資 本 金	100,000
投資その他の資産	1,722	資 本 剰 余 金	5,245,230
長期前払費用	1,722	資 本 準 備 金	25,000
		そ の 他 資 本 剰 余 金	5,220,230
		利 益 剰 余 金	5,129,819
		そ の 他 利 益 剰 余 金	5,129,819
		固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	455
		繰 越 利 益 剰 余 金	5,129,364
合 計	12,942,810	合 計	12,942,810

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品	先入先出法
原材料	最終仕入原価法
貯蔵品	先入先出法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
無形固定資産	定額法

4. 引当金の計上基準

賞与引当金	従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当社退職金支給規程に基づき、自己都合による期末退職金要支給額を計上しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理	控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。
----------------	----------------------------------

6. 収益及び費用の計上基準

ホテル事業に係る収益認識	当社は、ビジネスホテルの運営を行っており、ホテルの宿泊利用サービスを提供する義務を負っております。当該履行義務はサービス提供が完了した一時点で充足されるものであり、完了時点において、収益を認識しております。
賃貸事業に係る収益認識	当社は、ショッピングセンターの運営、駐車場運営等を行っております。これら不動産の賃貸等による収益は、その契約期間に応じて賃貸収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純利益 11,703千円